

様式第8（第15条関係）

※受理年月日	
※処理年月日	

中 長 期 計 画 書

環境大臣（東北地方環境事務所長） 殿

平成23年7月25日

住 所 能代市字海詠坂3番地2
氏 名 能代山本広域市町村圏組合
理事会代表理事 齊 藤 滋 宣

（法人にあつては名称及び代表者の役職名、氏名）

エネルギーの使用の合理化に関する法律第14条第1項の規定（法第19条の2第1項において準用する場合を含む。）に基づき、次のとおり提出します。

I 特定事業者（特定連鎖化事業者）の名称等

特定事業者番号 (特定連鎖化事業者番号)	0067521
事業者の名称	能代山本広域市町村圏組合
主たる事務所の所在地	〒016-0876 秋田県能代市字海詠坂3番地2
エネルギー管理統括者の 職名・氏名	職名 事務局長 氏名 青山 正夫
エネルギー管理企画推進者の 職名・氏名・勤務地・連絡先	職名 総務企画課企画係 主任 氏名 佐藤 実 エネルギー管理士免状番号又は講習修了番号 01-2010-3-16473 勤務地 〒016-0876 秋田県能代市字海詠坂3番地2 電話 (0185-89-2316) FAX (0185-89-4280)

II 計画内容及びエネルギー使用合理化期待効果

内容	該当する工場等	実施時期	エネルギーの使用合理化期待効果
No.2 焼却炉排ガス誘引送風機風量のインバータによる調整	南部清掃工場	平成25年 ～ 平成26年	316.9 k1/年

Ⅲ その他エネルギー使用の合理化に関する事項

昨年度、特定事業者の指定を受け、エネルギー使用合理化計画を作成するとともに、エネルギー管理標準を作成している。

Ⅳ 前年度計画書との比較

削除した計画	該当する工場等	理由
追加した計画	該当する工場等	理由

- 備考
- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 2 文字は、かい書でインキ、タイプによる印字等により明確に記入すること。
 - 3 計画書冒頭の※印を付した「受理年月日」欄及び「処理年月日」欄には記入しないこと。
 - 4 IIの「該当する工場等」の欄には、複数工場等が該当する場合はそれぞれの工場等の名称を記載し、全工場等が該当する場合は全工場等と記入すること。
 - 5 IIの「エネルギー使用合理化期待効果」の欄には、基準年度を報告年度とし、計画完了年度における年間エネルギー消費量の削減効果を記入すること。
 - 6 IIIには、IIで定量的に記載できないエネルギーの使用の合理化に向けた計画等について記入すること。また、この欄のみでは記入が困難な場合は、CSR 報告書等の関係資料を添付すること。
 - 7 IVには、II・IIIについて前年度と比較して記入すること。